

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 タカチホ
 コード番号 8225 URL <http://www.kk-takachiho.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保田 知幸
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 渡辺 三千也
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 026-221-6677

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	9,141	—	219	—	182	—	26	—
23年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 24百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	4.28	—
23年3月期第3四半期	—	—

(注) 当第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前期同四半期の数値及びこれに係る対前年同四半期増減率については、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	7,825	1,651	21.1	263.93
23年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,651百万円 23年3月期 —百万円

(注) 当第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前期の数値については、記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,830	—	100	—	60	—	10	—	1.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 連結業績予想につきましては、当第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、対前期及び対前年同四半期の増減率については、記載しておりません。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期3Q	7,275,000 株	23年3月期	7,275,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	1,016,329 株	23年3月期	1,016,329 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期3Q	6,258,671 株	23年3月期3Q	6,258,671 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	9
(1) 貸借対照表	9
(2) 四半期損益計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

平成24年3月期第1四半期連結会計期間から連結財務諸表を作成しておりますので、当第3四半期連結累計期間において、前同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響で大きく落ち込んだ後、欧州諸国の財政問題や急激な円高の進行等から先行きの不透明感が続いており、持ち直しかけた景気回復ペースは年末にかけて鈍化いたしました。

レジャー業界におきましては、震災後の旅行自粛ムードが鎮静化するとともに売上は回復し「安・近・短」の身近なレジャーへのニーズの移行がみられました。

このような状況のなか、当社は、みやげ卸売・みやげ小売事業におきましては各観光地の消費者の皆様へに支持される地域の特色を生かした商品開発や販路の拡大に取り組んでまいりました。温浴施設事業におきましては、お客様のニーズの変化をつかみ、ニーズに合った企画を随時実施し、サービスのレベルアップ及び飲食・リラクゼーションの質の向上をはかり、リピーターの増加に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は9,141百万円となり、営業利益は219百万円、経常利益は182百万円、四半期純利益は法人税率引き下げに関連する法律が公布されたことに伴い繰延税金資産を一部取崩したことなどから26百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①みやげ卸売事業

みやげ卸売事業は、全国的には震災により落ち込んだ観光客の回復はみられたものの、依然東北地域及び北関東地域における一部観光地での観光客減少が続いております。この結果、売上高は5,256百万円となり、営業利益は255百万円となりました。

②みやげ小売事業

みやげ小売事業は、当社小売店ブランドであります「旬粋」の既存店であります軽井沢店・善光寺店・ハヶ岳店に加えまして、7月に東名高速道路海老名SA内に新規出店いたしました海老名店を加え、より一層ブランドの浸透に努めてまいりました。この結果、売上高は1,259百万円となり、営業利益は22百万円となりました。

③みやげ製造事業

みやげ製造事業は、取引先の地域性を生かしたオリジナル商品の開発と提案による積極的な販路拡大により、生産活動の向上に努めてまいりましたが、東北地域の一部観光地において観光客の減少による影響が見られました。この結果、売上高は408百万円となり、営業利益は13百万円となりました。

④温浴施設事業

温浴施設事業は、お客様のニーズが「癒し」への欲求や身近なレジャーへと変化が見られた事を受け、安心・安全はもとより各施設においてイベント等を随時開催しリピーターの増加に努めてまいりました。この結果、売上高は1,294百万円となり、営業利益は29百万円となりました。

⑤不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、長野市内の「ショッピングタウンあおぞら」のテナント管理を中心に営んでおります。これらによる賃料収入は98百万円となり、営業利益は26百万円となりました。

⑥アウトドア用品事業

アウトドア用品事業は、シーズンに合わせたユーザー参加型イベントの企画・開催によりお客様のニーズの発掘と購買意欲の喚起を推進してまいりました。この結果、売上高は622百万円となり、営業利益は39百万円となりました。

⑦その他

その他は、長野市内におけるギフト店等の運営が含まれ、催事・イベント等販売促進活動を積極的に推進してまいりました。この結果、売上高は798百万円となり、営業利益は36百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は7,825百万円、負債は6,174百万円、純資産は1,651百万円となりました。

(資産)

流動資産の主な内訳は、現金及び預金888百万円、受取手形及び売掛金1,074百万円、商品及び製品904百万円であります。

固定資産の主な内訳は、有形固定資産2,836百万円、投資その他の資産1,806百万円であります。

(負債)

流動負債の主な内訳は、支払手形及び買掛金745百万円、短期借入金2,418百万円であります。

固定負債の主な内訳は、社債400百万円、長期借入金1,599百万円であります。

(純資産)

純資産の主な内訳は、資本金1,000百万円及び資本剰余金720百万円であります。

なお、当第3四半期連結累計期間は、連結初年度にあたるため、前期末との比較分析は行っておりません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績につきましては、平成23年8月4日「連結決算開始並びに業績予想及び配当に関するお知らせ」にて開示いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当第3四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(注) 当社は、当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しており、その作成範囲となる関係会社は、株式会社越後銘販及び有限会社タカチホ・サービスであります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成23年12月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	888,615
受取手形及び売掛金	1,074,927
商品及び製品	904,021
原材料及び貯蔵品	78,674
その他	76,996
貸倒引当金	△7,568
流動資産合計	3,015,667
固定資産	
有形固定資産	
建物（純額）	1,573,001
土地	1,008,833
その他（純額）	255,135
有形固定資産合計	2,836,971
無形固定資産	
投資その他の資産	166,794
敷金及び保証金	1,028,538
その他	834,322
貸倒引当金	△56,333
投資その他の資産合計	1,806,527
固定資産合計	4,810,292
資産合計	7,825,960
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	745,954
短期借入金	2,418,450
未払法人税等	60,107
賞与引当金	23,173
返品調整引当金	6,235
ポイント引当金	9,885
その他	427,310
流動負債合計	3,691,116
固定負債	
社債	400,000
長期借入金	1,599,726
役員退職慰労引当金	51,954
資産除去債務	312,895
その他	118,427
固定負債合計	2,483,002

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成23年12月31日)

負債合計	6,174,119
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,000,000
資本剰余金	720,835
利益剰余金	137,547
自己株式	△199,767
株主資本合計	1,658,614
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	△6,773
その他の包括利益累計額合計	△6,773
純資産合計	1,651,841
負債純資産合計	7,825,960

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	9,141,553
売上原価	6,811,829
売上総利益	2,329,724
販売費及び一般管理費	2,110,619
営業利益	219,104
営業外収益	
受取利息	5,825
受取配当金	500
受取事務手数料	10,286
その他	14,032
営業外収益合計	30,644
営業外費用	
支払利息	64,970
その他	1,870
営業外費用合計	66,841
経常利益	182,908
特別損失	
固定資産除却損	160
災害による損失	5,171
特別損失合計	5,332
税金等調整前四半期純利益	177,576
法人税、住民税及び事業税	57,297
法人税等調整額	93,476
法人税等合計	150,773
少数株主損益調整前四半期純利益	26,802
四半期純利益	26,802

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	26,802
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△1,808
その他の包括利益合計	△1,808
四半期包括利益	24,994
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	24,994
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

当第3四半期連結累計期間は連結初年度にあたるため、前連結累計期間の記載は行っておりません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事業	みやげ 製造事業	温浴施設 事業	不動産 賃貸事業	アウトドア 用品事業	計				
売上高	5,226,115	1,259,044	207,913	1,294,232	83,436	622,285	8,693,027	448,526	9,141,553	—	9,141,553
外部顧客への 売上高											
セグメント間 の内部売上高	30,567	—	200,233	—	15,428	—	246,229	350,020	596,249	△596,249	—
計	5,256,682	1,259,044	408,146	1,294,232	98,864	622,285	8,939,256	798,546	9,737,803	△596,249	9,141,553
セグメント 利益又は 損失(△)	255,625	22,707	13,753	29,349	26,286	39,921	387,644	36,879	424,523	△205,418	219,104

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギフト事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

平成24年2月8日付「繰延税金資産の取崩し及び東京電力株式会社からの補償金額合意に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、当社は、東京電力株式会社から公表された賠償基準に基づき、同社に対し原子力発電所事故の風評被害の補償請求を行っていましたが、以下のとおり補償金額の通知があり合意いたしました。

- ① 補償対象期間 自 平成23年3月11日 至 平成23年8月31日
- ② 補償金額 38,431千円
- ③ 合意書提出日 平成24年2月8日

これに伴い、第66期連結会計年度（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）において、38,431千円を特別利益に計上する予定であります。

4. 補足情報

当第1四半期連結会計期間より、四半期連結財務諸表を作成しているため、前事業年度末及び前第3四半期累計期間の個別財務諸表を参考資料として掲載しております。

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

前事業年度末に係る 貸借対照表 (平成23年3月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	617,544
受取手形	106,682
売掛金	629,090
商品及び製品	689,177
原材料及び貯蔵品	70,734
前渡金	1,555
前払費用	45,883
繰延税金資産	42,439
その他	70,547
貸倒引当金	△4,137
流動資産合計	2,269,517
固定資産	
有形固定資産	
建物	4,400,515
減価償却累計額	△2,730,336
建物（純額）	1,670,178
構築物	381,646
減価償却累計額	△323,574
構築物（純額）	58,072
機械及び装置	314,280
減価償却累計額	△262,885
機械及び装置（純額）	51,394
車両運搬具	143,384
減価償却累計額	△47,778
車両運搬具（純額）	95,605
工具、器具及び備品	282,056
減価償却累計額	△212,964
工具、器具及び備品（純額）	69,092
土地	1,008,833
リース資産	7,272
減価償却累計額	△3,272
リース資産（純額）	3,999
建設仮勘定	22,345
有形固定資産合計	2,979,522

(単位：千円)

前事業年度末に係る
貸借対照表
(平成23年3月31日)

無形固定資産	
借地権	44,705
ソフトウェア	5,508
ソフトウェア仮勘定	100,100
その他	13,074
無形固定資産合計	163,389
投資その他の資産	
投資有価証券	30,347
関係会社株式	128,000
出資金	30
破産更生債権等	80,017
長期前払費用	81,691
敷金及び保証金	983,184
保険積立金	25,766
繰延税金資産	564,173
その他	35,036
貸倒引当金	△73,687
投資その他の資産合計	1,854,559
固定資産合計	4,997,471
資産合計	7,266,988
負債の部	
流動負債	
買掛金	463,355
短期借入金	1,630,000
1年以内返済予定の長期借入金	510,758
1年以内償還予定の社債	100,000
リース債務	1,527
未払金	161,003
未払費用	55,164
未払法人税等	10,144
未払消費税等	9,159
前受金	14,820
預り金	5,268
賞与引当金	56,223
返品調整引当金	5,785
ポイント引当金	8,873
災害損失引当金	10,722
その他	19,368
流動負債合計	3,062,174

(単位：千円)

前事業年度末に係る
貸借対照表
(平成23年3月31日)

固定負債	
社債	400,000
長期借入金	1,529,649
関係会社長期借入金	124,967
リース債務	2,672
役員退職慰労引当金	54,404
長期末払金	27,932
長期預り保証金	105,569
資産除去債務	307,861
その他	12,820
固定負債合計	2,565,877
負債合計	5,628,051
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,000,000
資本準備金	—
その他資本剰余金	720,835
資本剰余金合計	720,835
利益剰余金	
利益準備金	100,300
その他利益剰余金	
繰越利益剰余金	22,534
利益剰余金合計	122,834
自己株式	△199,767
株主資本合計	1,643,901
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	△4,965
評価・換算差額等合計	△4,965
純資産合計	1,638,936
負債純資産合計	7,266,988

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
売上高	9,531,900
売上原価	7,240,543
売上総利益	2,291,356
販売費及び一般管理費	2,066,395
営業利益	224,961
営業外収益	
受取利息	5,792
受取配当金	5,596
受取事務手数料	12,048
業務受託料	7,693
その他	11,482
営業外収益合計	42,613
営業外費用	
支払利息	65,477
社債発行費	2,659
その他	2,204
営業外費用合計	70,341
経常利益	197,233
特別利益	
貸倒引当金戻入額	19,591
店舗売却益	10,515
その他	2,783
特別利益合計	32,890
特別損失	
固定資産除却損	117
減損損失	45,270
特別損失合計	45,387
税引前四半期純利益	184,735
法人税、住民税及び事業税	53,121
法人税等調整額	33,103
法人税等合計	86,224
四半期純利益	98,510